

生きる喜びとはなんだろう

かみしめたい 人間として生きる すばらしさ

人間として生きること

人はだれでも
心の中に弱さや醜さをもっている。
欠点や弱点のない人間なんて
どこにもいない。
それと同じように
だれもがもっているものがある。
それは
人間らしく生きたい
人間として、よりよく生きたいという気持ち。
みんなそう願っているから
悩んだり苦しんだりしているんだ。

そう、生きていけばいろいろなことがある。
私たちが送ってきた人生にも
うれしいこと、楽しいこと
悲しいこと、つらいこと
いろいろなことがたくさんあった。
これからも
ずっと長い人生を歩んでいく私たち。
もっともっといろいろなことがあるだろう。
自分の人生。
一回限りの私の人生。
心の内にある良心の声に耳を傾け
強く、誇りをもって
生きている意味をかみしめていきたい。

「いまからのわたし」を

人間には、自分の弱さや醜さを克服する強さや気高さがある。自分を奮い立たせて、人間として生きることの喜びを見出し（みいだ）ていこう。もしかしたらこの詩に、ヒントがあるかもしれない。

わたし

「変わったね」

むかしの友達に言われるたび、うれしくなるわたし
「いままでのわたし」は、いつも楽な方へ流され
わがままで友達の数も少なかった
「これじゃいけない」
そう思ったのは、6年生のとき



わたしは、少しずつ変身していくことを決心した
中学に進学することによって
わたしの心も考えも
困難をひとつひとつ乗り越えていこうと誓った
たくさんの人に出会い
たくさんのお考えや生き方を知り
たくさんのお悩みをかかえて一年が過ぎ
「いまのわたし」がいる
「いままでのわたし」は、まだ完全じゃない
時々、「いままでのわたし」が顔を出す
そんなとき、「いまのわたし」が顔をひっこめる
少し後悔しながら…

これからはもっとたくさんの人と出会い
もっとたくさんのお考えや生き方を知り
もっとたくさんのお悩みをかかえながら
困難を乗り越え、生きる喜びを感じたい
そして、わたしのまわりにいる人に感謝しながら
「いまからのわたし」を育てていきたい

(中2 生徒作文)



良心の
声を聞こう

育てていきたい

空欄にどのようなことが入るか考えてみよう。



良心に恥じない
誇りある生き方

生きがいや
生きる喜びについて
考えてみよう

■人々はどのような生きがいを胸に毎日の生活を送っているのだろう。
■周囲の人にインタビューしながら、自分自身の生きる参考にしていこう。

インタビュー	あなたが感じたこと、考えたこと
____さんの生きがい	
____さんの生きがい	

あなたが目指す
生き方とは
